



令和5年12月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

令和5年5月10日

上場会社名 オエノンホールディングス株式会社
コード番号 2533 URL <https://www.oenon.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西永 裕司

問合せ先責任者 (役職名) コーポレートコミュニケーション室長 (氏名) 田中 直子

TEL 03-6757-4584

四半期報告書提出予定日 令和5年5月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 令和5年12月期第1四半期の連結業績(令和5年1月1日～令和5年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
5年12月期第1四半期	20,844	19.3	876		882		797	
4年12月期第1四半期	17,472	0.9	138		112		144	

(注) 包括利益 5年12月期第1四半期 822百万円 (%) 4年12月期第1四半期 130百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
5年12月期第1四半期	13.70	
4年12月期第1四半期	2.42	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
5年12月期第1四半期	53,797	20,129	34.0
4年12月期	55,511	19,604	32.0

(参考) 自己資本 5年12月期第1四半期 18,300百万円 4年12月期 17,766百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
4年12月期				5.00	5.00
5年12月期					
5年12月期(予想)				5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 令和5年12月期の連結業績予想(令和5年1月1日～令和5年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	88,000	8.5	1,000		1,000		500		8.59

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	5年12月期1Q	65,586,196 株	4年12月期	65,586,196 株
期末自己株式数	5年12月期1Q	7,375,477 株	4年12月期	7,375,353 株
期中平均株式数(四半期累計)	5年12月期1Q	58,210,750 株	4年12月期1Q	59,432,776 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在における将来の見通し、計画の元となる前提、予測を含んで記載しております。実際の業績は、今後の様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信[添付資料]3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8

○第1四半期決算 参考資料

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症に対する行動制限の緩和により、経済活動・社会活動の正常化が進んだことで緩やかな回復基調がみられました。一方で、長期化しているロシア・ウクライナ情勢に起因する原材料・エネルギー価格の高騰や、円安の長期化による物価上昇により、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような経営環境の下、当社グループは、グループの持続的な成長及び中長期的な企業価値の向上を図るべく、中長期戦略「長期ビジョン100」で掲げた5本の柱を軸とした諸施策を引き続き進めてまいりました。

これらの結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は、20,844百万円（前年同期比19.3%増）となりました。利益面では、営業利益は876百万円（前年同期は138百万円の営業損失）、経常利益は882百万円（前年同期は112百万円の経常損失）となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は797百万円（前年同期は144百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

販売実績

セグメントの名称	アイテム	当第1四半期連結累計期間 (自 令和5年1月1日 至 令和5年3月31日) (百万円)	前年同期比 (%)	
酒類	和酒部門	焼酎	8,158	102.0
		チューハイ	3,951	137.8
		清酒	883	112.4
		合成清酒	418	115.4
		販売用アルコール	3,566	162.8
		みりん	104	73.8
			17,082	119.1
	洋酒部門		1,080	115.4
	その他の部門		145	103.9
		18,308	118.7	
加工用澱粉		1,341	142.8	
酵素医薬品		921	91.9	
不動産		252	265.8	
その他		20	119.7	
	合 計	20,844	119.3	

【酒類事業】

酒類事業におきましては、国内の人口減少や少子高齢化、飲酒機会の減少に加え、全カテゴリーに及ぶ販売価格の改定（値上げ）により需要の縮小が一段と進み、競争が益々激化しております。一方で、飲用シーン別においては、行動制限の緩和により業務用市場に回復の兆しが表れております。また、物価上昇による節約志向の高まりから、家庭用市場におきましては、PB商品が引き続き好調に推移、加えて、チューハイの素やハイボールに最適なウイスキーなどが伸張しております。このようなニーズの変化に対応した販売活動を推進した結果、売上高は18,308百万円（前年同期比18.7%増）となりました。また、利益面につきましては、価格改定を推し進めたことにより、全カテゴリーにおいて利益率が改善し、485百万円の営業利益（前年同期は301百万円の営業損失）となりました。

和酒部門のうち焼酎につきましては、令和4年度以降、当期までに、甲類焼酎で平均4%、乙類焼酎並びに甲乙混和焼酎で平均6%の価格改定を実施しております。また、甲類焼酎の「ビッグマン」シリーズやしそ焼酎「鍛高譚」、PB商品等が好調に推移したため、売上高は増加いたしました。同カテゴリーでは、昨年、発売30周年を迎えたしそ焼酎「鍛高譚」の公式Twitterアカウントによる各種キャンペーンをはじめとした、SNSマーケティングを強化するなど、さらなるファン層の獲得を目指した施策を実施しております。

チューハイなどのRTD分野につきましては、レトロな雰囲気や懐かしい味わいを楽しめる「昔懐かしい」シリーズや、ローカルな飲食店やメーカーにスポットを当てた「ご当地」シリーズ、PB商品が好調に推移し、売上高は増

加いたしました。なお、同カテゴリーは令和4年度に平均9%の価格改定を実施しております。また、「ご当地」シリーズより、昨年11月に一部地域で先行発売した「浅草パンチ ハチブドーパンチ」が全国発売となるなど、ラインアップ強化を図っております。

清酒につきましては、市場の低迷が続いておりますが、業務用商品やPB商品等が好調に推移し、売上高は増加いたしました。なお、同カテゴリーは、令和4年度に平均7%の価格改定を実施しております。

販売用アルコールにつきましては、酒類原料用アルコール及び工業用アルコールが好調に推移し、売上高は増加いたしました。同カテゴリーについては、概ね四半期毎に各取引先と価格改定を行い、原料価格高騰分の価格転嫁を進めております。

洋酒部門につきましては、炭酸水で割るだけで手軽に居酒屋の味わいを家で楽しむことができる、RTSの「酎ハイ専科」シリーズに「酎ハイ専科 贅沢グレフルサワーの素」を追加し、ラインアップを強化したことや、ハイボールに最適なウイスキー「香薫(こうくん)」などが国内外で伸張したことにより、売上高は増加いたしました。なお、同カテゴリーは、令和4年度に平均7%の価格改定を実施しております。

【加工用澱粉事業】

加工用澱粉事業につきましては、一昨年から続く原料であるコーン価格の大幅な高騰に対応すべく、販売価格の改定を推し進めたことにより、売上高は1,341百万円(前年同期比42.8%増)となりました。しかしながら、原価上昇分を補うには未だ足りず、6百万円の営業損失(前年同期は68百万円の営業損失)となりました。

【酵素医薬品事業】

酵素医薬品事業につきましては、国内における発酵受託ビジネスが好調に推移したものの、酵素部門における海外での販売が減少したため、売上高は921百万円(前年同期比8.1%減)となりました。しかしながら、原価の低減及び製品構成の影響により、営業利益は265百万円(前年同期比54.4%増)となりました。

【不動産事業】

不動産事業につきましては、銀座の旧本社ビル跡地に、三菱地所グループの株式会社ロイヤルパークホテルズアンドリゾーツが運営するホテル「ザ ロイヤルパーク キャンパス 銀座コリドー」が昨年11月にオープンしたことなどにより、売上高は252百万円(前年同期比165.8%増)、営業利益は130百万円(前年同期比146.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産につきましては、53,797百万円となり、棚卸資産は増加したものの、売上債権が減少したため、前連結会計年度末と比較して1,713百万円の減少となりました。

負債につきましては、33,668百万円となり、短期借入金が増加したものの、未払酒税や未払金が減少したため、前連結会計年度末と比較して2,238百万円の減少となりました。

純資産につきましては、20,129百万円となり、前連結会計年度末と比較して525百万円の増加となりました。これは主に利益剰余金の増加によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、令和5年2月10日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和5年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	899	716
受取手形及び売掛金	16,955	14,847
商品及び製品	6,329	7,069
仕掛品	230	241
原材料及び貯蔵品	2,026	2,135
その他	615	377
貸倒引当金	△18	△12
流動資産合計	27,038	25,378
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	30,122	30,134
減価償却累計額	△19,737	△19,895
建物及び構築物（純額）	10,385	10,239
機械装置及び運搬具	36,348	36,496
減価償却累計額	△30,975	△31,207
機械装置及び運搬具（純額）	5,372	5,288
土地	9,628	9,628
建設仮勘定	8	19
その他	1,777	1,823
減価償却累計額	△1,549	△1,566
その他（純額）	228	257
有形固定資産合計	25,623	25,433
無形固定資産		
のれん	5	4
その他	549	587
無形固定資産合計	554	591
投資その他の資産		
投資有価証券	1,545	1,537
繰延税金資産	403	505
その他	351	356
貸倒引当金	△5	△5
投資その他の資産合計	2,294	2,394
固定資産合計	28,473	28,419
資産合計	55,511	53,797

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和4年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和5年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,035	4,786
電子記録債務	1,791	1,496
短期借入金	6,950	8,950
未払金	4,608	3,748
未払酒税	8,448	5,401
未払法人税等	153	173
賞与引当金	62	266
役員賞与引当金	2	0
株主優待引当金	23	23
設備関係支払手形	43	55
設備関係電子記録債務	34	68
その他	1,322	1,437
流動負債合計	28,476	26,408
固定負債		
長期借入金	2,400	2,100
長期預り金	3,134	3,169
繰延税金負債	128	198
役員株式給付引当金	111	114
退職給付に係る負債	1,497	1,494
資産除去債務	53	53
その他	104	128
固定負債合計	7,430	7,260
負債合計	35,906	33,668
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,946	6,946
資本剰余金	5,602	5,602
利益剰余金	6,873	7,377
自己株式	△1,927	△1,927
株主資本合計	17,494	17,998
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	454	446
繰延ヘッジ損益	△97	△61
退職給付に係る調整累計額	△84	△83
その他の包括利益累計額合計	272	301
非支配株主持分	1,837	1,829
純資産合計	19,604	20,129
負債純資産合計	55,511	53,797

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和4年1月1日 至 令和4年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和5年1月1日 至 令和5年3月31日)
売上高	17,472	20,844
売上原価	15,164	17,528
売上総利益	2,307	3,315
販売費及び一般管理費	2,446	2,438
営業利益又は営業損失(△)	△138	876
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	6	7
受取賃貸料	16	15
為替差益	16	11
雑収入	14	9
営業外収益合計	53	44
営業外費用		
支払利息	16	24
操業休止等経費	6	6
雑損失	4	7
営業外費用合計	27	37
経常利益又は経常損失(△)	△112	882
特別損失		
固定資産除却損	14	0
製品回収関連損失	82	-
その他	0	-
特別損失合計	97	0
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	△209	882
法人税等	△29	94
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△180	788
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△36	△9
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△144	797

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和4年1月1日 至 令和4年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和5年1月1日 至 令和5年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△180	788
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	34	△6
繰延ヘッジ損益	17	39
退職給付に係る調整額	△1	1
その他の包括利益合計	50	34
四半期包括利益	△130	822
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△93	826
非支配株主に係る四半期包括利益	△36	△4

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 令和4年1月1日 至 令和4年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	酒類	加工用 澱粉	酵素 医薬品	不動産	合計			
売上高								
外部顧客への売上高	15,418	939	1,002	95	17,455	16	—	17,472
セグメント間の 内部売上高又は振替高	0	—	—	—	0	—	△0	—
計	15,419	939	1,002	95	17,455	16	△0	17,472
セグメント利益又は セグメント損失(△)	△301	△68	171	53	△144	6	—	△138

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 令和5年1月1日 至 令和5年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注)1	調整額 (注)2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)3
	酒類	加工用 澱粉	酵素 医薬品	不動産	合計			
売上高								
外部顧客への売上高	18,308	1,341	921	252	20,823	20	—	20,844
セグメント間の 内部売上高又は振替高	0	—	—	—	0	—	△0	—
計	18,308	1,341	921	252	20,824	20	△0	20,844
セグメント利益又は セグメント損失(△)	485	△6	265	130	875	0	—	876

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、倉庫業・荷役業等であります。

2 調整額は、セグメント間の取引消去であります。

3 セグメント利益又はセグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

令和5年12月期 第1四半期決算 参考資料

1. 要約連結損益計算書
2. セグメント別売上高
3. 利益増減要因
4. 要約連結貸借対照表
5. 連結業績予想
6. 予想売上高

オエノンホールディングス株式会社

令和5年5月10日

1. 要約連結損益計算書

単位:百万円

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自 令和4年 1月 1日 至 令和4年 3月31日	自 令和5年 1月 1日 至 令和5年 3月31日		
酒類事業	15,418	18,308	2,889	118.7
加工用澱粉事業	939	1,341	401	142.8
酵素医薬品事業	1,002	921	△ 80	91.9
不動産事業その他	112	273	161	243.7
売上高	17,472	20,844	3,371	119.3
売上原価	15,164	17,528	2,364	115.6
売上総利益	2,307	3,315	1,007	143.7
販売費及び一般管理費	2,446	2,438	△ 7	99.7
酒類事業	△ 301	485	787	-
加工用澱粉事業	△ 68	△ 6	61	-
酵素医薬品事業	171	265	93	154.4
不動産事業その他	59	131	72	222.4
営業利益	△ 138	876	1,014	-
営業外収益	53	44	△ 9	81.7
営業外費用	27	37	10	136.5
経常利益	△ 112	882	994	-
特別利益	-	-	-	-
特別損失	97	0	△ 96	-
税金等調整前四半期純利益	△ 209	882	1,091	-
法人税等合計	△ 29	94	123	-
四半期純利益	△ 180	788	968	-
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 36	△ 9	26	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	△ 144	797	941	-
1株当たり四半期純利益(円)	△ 2.42	13.70	16.12	-

2. セグメント別売上高

単位：百万円

	前第1四半期 連結累計期間	当第1四半期 連結累計期間	増減(△)	前年対比(%)
	自 令和4年 1月 1日 至 令和4年 3月31日	自 令和5年 1月 1日 至 令和5年 3月31日		
焼 酎	7,995	8,158	163	102.0
(甲 類 焼 酎)	(2,698)	(2,890)	(191)	(107.1)
(乙 類 焼 酎)	(5,296)	(5,268)	(△ 28)	(99.5)
チ ュ ー ハ イ	2,866	3,951	1,084	137.8
清 酒	785	883	97	112.4
合 成 清 酒	362	418	55	115.4
販 売 用 ア ル コ ー ル	2,191	3,566	1,375	162.8
み り ん	141	104	△ 37	73.8
洋 酒	936	1,080	144	115.4
そ の 他	139	145	5	103.9
酒 類 計	15,418	18,308	2,889	118.7
加 工 用 澱 粉	939	1,341	401	142.8
酵 素 医 薬 品	1,002	921	△ 80	91.9
不 動 産	95	252	157	265.8
そ の 他	16	20	3	119.7
合 計	17,472	20,844	3,371	119.3

3. 利益増減要因

単位:百万円

	利益増減(△)	主な増減要因
酒類事業	787	販売価格の改定および売上高増加による 総利益増+2,140 原材料コストの上昇による原価増△1,250 製品構成による影響等△103
加工用澱粉事業	61	販売価格の改定による売上高増加
酵素医薬品事業	93	製品構成の影響および原価の低減
不動産事業その他	72	
営業利益	1,014	
営業外収益	△ 9	為替差益の減
営業外費用	△ 10	支払利息の増
経常利益	994	
特別利益	-	
特別損失	96	製品回収関連損失の減
税金等調整前四半期純利益	1,091	
法人税等	△ 123	
四半期純利益	968	
非支配株主に帰属する四半期純利益	△ 26	
親会社株主に帰属する四半期純利益	941	

4. 要約連結貸借対照表

単位:百万円

	前連結会計年度 令和4年12月31日	当第1四半期 連結会計期間 令和5年3月31日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(資産の部)					
現金及び預金	899	716	△ 182	79.7	
受取手形及び売掛金	16,955	14,847	△ 2,107	87.6	季節要因による売上高減
棚卸資産	8,586	9,447	861	110.0	
その他	615	377	△ 237	61.4	
貸倒引当金	△ 18	△ 12	6	-	
流動資産合計	27,038	25,378	△ 1,660	93.9	
建物	8,753	8,631	△ 121	98.6	
土地	9,628	9,628	-	100.0	
その他	7,241	7,172	△ 68	99.0	
有形固定資産計	25,623	25,433	△ 190	99.3	
無形固定資産	554	591	37	106.7	
投資有価証券	1,545	1,537	△ 8	99.5	
長期前払費用	115	103	△ 12	89.2	
繰延税金資産	403	505	102	125.4	
その他	235	253	18	107.8	
貸倒引当金	△ 5	△ 5	-	-	
投資その他の資産計	2,294	2,394	100	104.4	
固定資産合計	28,473	28,419	△ 53	99.8	
資産合計	55,511	53,797	△ 1,713	96.9	

単位:百万円

	前連結会計年度 令和4年12月31日	当第1四半期 連結会計期間 令和5年3月31日	増減(△)	前年対比 (%)	主な増減要因
(負債の部)					
支払手形及び買掛金	6,827	6,282	△ 544	92.0	
短期借入金	6,950	8,950	2,000	128.8	
未払金	4,608	3,748	△ 859	81.4	
未払酒税	8,448	5,401	△ 3,046	63.9	季節要因による売上高減
その他	1,643	2,025	382	123.3	未払消費税の増
流動負債合計	28,476	26,408	△ 2,068	92.7	
長期借入金	2,400	2,100	△ 300	87.5	
その他	5,030	5,160	129	102.6	
固定負債合計	7,430	7,260	△ 170	97.7	
負債合計	35,906	33,668	△ 2,238	93.8	
(純資産の部)					
資本金	6,946	6,946	-	100.0	
資本剰余金	5,602	5,602	-	100.0	
利益剰余金	6,873	7,377	504	107.3	
自己株式	△ 1,927	△ 1,927	△ 0	-	
株主資本合計	17,494	17,998	504	102.9	
その他有価証券評価差額金	454	446	△ 7	98.3	
繰延ヘッジ損益	△ 97	△ 61	35	-	
退職給付に係る調整累計額	△ 84	△ 83	1	-	
その他の包括利益累計額合計	272	301	29	110.7	
非支配株主持分	1,837	1,829	△ 8	99.6	
純資産合計	19,604	20,129	525	102.7	
負債純資産合計	55,511	53,797	△ 1,713	96.9	

自己資本比率(%)	32.0	34.0	2.0	
-----------	------	------	-----	--

5. 連結業績予想

単位:百万円

	前連結会計年度 自 令和 4年 1月 1日 至 令和 4年12月31日	当連結会計年度 自 令和 5年 1月 1日 至 令和 5年12月31日	増減(△)	前年対比(%)
酒類事業	72,904	78,131	5,226	107.2
加工用澱粉事業	4,279	5,087	808	118.9
酵素医薬品事業	3,395	3,671	275	108.1
不動産事業その他	541	1,110	568	205.1
売上高	81,120	88,000	6,879	108.5
売上原価	71,449	76,057	4,607	106.4
売上総利益	9,670	11,942	2,271	123.5
販売費及び一般管理費	10,378	10,942	564	105.4
酒類事業	△ 961	27	988	—
加工用澱粉事業	△ 344	36	380	—
酵素医薬品事業	370	470	99	126.8
不動産事業その他	227	467	239	204.9
営業利益	△ 707	1,000	1,707	—
営業外損益	61	0	△ 61	—
経常利益	△ 645	1,000	1,645	—
特別損益	△ 131	△ 181	△ 50	—
税金等調整前当期純利益	△ 777	818	1,595	—
法人税等合計	664	302	△ 362	45.5
当期純利益	△ 1,441	516	1,957	—
非支配株主に帰属する当期純利益	△ 184	16	200	—
親会社株主に帰属する当期純利益	△ 1,257	500	1,757	—

6. 予想売上高

単位:百万円

	前連結会計年度	当連結会計年度	増減(△)	前年対比(%)
	自 令和 4年 1月 1日 至 令和 4年12月31日	自 令和 5年 1月 1日 至 令和 5年12月31日		
焼 酎	36,100	35,920	△ 180	99.5
(甲 類 焼 酎)	(12,886)	(12,570)	(△ 316)	(97.5)
(乙 類 焼 酎)	(23,213)	(23,349)	(135)	(100.6)
チ ュ ー ハ イ	14,169	16,278	2,108	114.9
清 酒	3,545	3,822	276	107.8
合 成 清 酒	1,862	1,835	△ 26	98.6
販 売 用 ア ル コ ー ル	11,265	13,980	2,715	124.1
み り ん	621	412	△ 209	66.3
洋 酒	4,748	5,303	554	111.7
そ の 他	589	577	△ 12	98.0
酒 類 計	72,904	78,131	5,226	107.2
加 工 用 澱 粉	4,279	5,087	808	118.9
酵 素 医 薬 品	3,395	3,671	275	108.1
不 動 産	460	1,017	557	221.2
そ の 他	81	92	11	113.9
合 計	81,120	88,000	6,879	108.5